

『 東日本大震災 』

宮城県柴田郡大河原町地区の地震被害状況と液状化地盤

におけるコロンブス工法建物

震 源 : 三陸沖 北緯 38 度 6 分 12 秒 東経 142.0 51 分 36 秒 深さ 24km

発生日時 : 平成 23 年 3 月 11 日 (金) 午後 2 時 46 分頃

規 模 : マグニチュード (M) 9.0 (国内観測後 最大級)

最大震度場所 : 宮城県栗原市 震度 7

: 宮城県柴田郡大河原町 震度 6 弱

『 Y 大河原店 』

鉄骨造平屋 建築面積 850㎡

施工年月: 2004年5月

住所: 宮城県柴田郡大河原町

体感聞き取り

天井や壁の損傷は無かった。
基礎近くの石張りにクラック
があったので補修した。



【 外観状況 】 コロンブス工法を採用

『 G 大河原店 』

鉄骨造平屋 建築面積 850㎡

施工年月: 2004年5月

住所: 宮城県柴田郡大河原町

体感聞き取り

地震の時、私は石巻の店長をし
ていたため、どの程度の揺れか分
からない。
建物に損傷があった事は聞いて
いない。



【 外観状況 】 コロンブス工法を採用